

ポスター作成の手引き

日本歯科衛生学会企画委員会

学会発表は、同じ研究テーマや課題を持つ仲間(参加者)と情報交換を行うことができる貴重な機会です。そのためには、参加者に発表内容を十分に理解してもらうことが大切です。参加者に見やすく、理解しやすいポスターを作成するために、以下の手引きを参考にしてください。

1 ポスター発表の留意点

- (1) ポスターは、抄録を見て興味を持った参加者が、学術大会開催中、自由に見ることができるよう設定しています。このため、直接、説明しなくても理解できる内容となるよう考慮が必要です。
- (2) ポスターの貼付・撤去は決められた時間に行ってください。
- (3) 本学術大会では、ポスターの質疑・討論の時間を設定しています。3～5 m離れた参加者に、聞き取れるよう配慮してください。
- (4) ポスターの質疑・討論は2日間あり、演題番号により時間が設定されています。内容や進行をよく吟味し、簡潔かつ強調する点に時間を割くように工夫してください。
- (5) 文献の前あるいは結論の後に利益相反の有無について明示してください。

2 ポスターの作成方法

(1) ポスター全体のレイアウト

ポスターパネルの大きさは学術大会の会場毎に異なります。学会の指示に従い作成してください。左上の演題番号は学会で用意いたします。発表者は、指定された大きさで右上に「演題・発表者・所属」を記載してください。さらにそれ以外のスペースには、「目的、対象および方法、結果および考察、結論、(文献)」等を記載し作成します。

(2) 文字の大きさと内容

ポスターは、3～5 m離れた所からでも見えるような大きさの文字で作成してください。最低でも20～24ポイントは必要です。

(3) 図・表

図・表は参加者に発表内容を理解しやすくするために活用します。そのために図・表の枚数は、必要最低限とし、図表の字の大きさも最低でも20～24ポイントで作成してください。写真を使用する際には、プライバシーの保護には十分注意し、本人の同意を得たうえで、目隠しをしてください。図のタイトルは下に、表のタイトルは上に記載してください。